

保護者の皆様

札幌市立大倉山小学校
校長 高梨 美奈子

令和 8 年度全国学力・学習状況調査の結果について

初秋の候、保護者の皆様におかれましてはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動につきまして、深い御理解と温かい御協力をいただき心から感謝申し上げます。

さて、このたび札幌市の令和 8 年度全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。本校児童（調査対象：6 年）につきましても、教科に関する調査の結果概要及び改善の方向と、生活習慣や学習環境に関する調査による傾向がまとまりましたので、お知らせいたします。今後、課題や改善の方向をもとに、御家庭と連携を図りながら指導を充実させてまいります。御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

全国の平均正答率と比較して、±3 ポイント以内の差であるものは「◇ほぼ同程度だがやや上回っている」「◆ほぼ同程度だがやや下回っている」、「3.1 ポイント以上の差がある場合は「△上回っている」「▼下回っている」としています。尚、本調査における平均正答率 1 ポイントの差は平均正答数に換算すると 0.10～0.21 問の差に過ぎません。

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
国語	「言葉の特徴や使い方に関する事項」 △上回っている。	➤ 比喩や反復などの表現の工夫に気付くことに課題がある。	○ 児童が読んだり書いたりする文章中やこれまでに触れてきた比喩や反復の表現の工夫への気付きをまとめて整理する学習の充実を図る。
	「情報の扱い方に関する事項」 △上回っている。	➤ 考えとそれを支える理由や事例など、情報と情報との関係について理解することに課題がある	○ 考えがどのような理由や事例によって支えられているかを交流したり、読み手の立場に立って振り返ったりして吟味できる活動の充実を図る。
	「話すこと・聞くこと」 ◇ほぼ同程度だがやや上回っている	➤ 資料を活用するなどして、自分の考えが伝わるように表現を工夫することに課題がある。	○ 聞き手に合わせて、どのような資料を用意し、資料を提示しながら話す活動の充実を図る。
	「書くこと」 △上回っている。	➤ 引用して、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することに課題がある。	○ 引用する目的を明確にした上で、必要な語句を抜き出し、自分の考えとの関係などを明確にして書く活動の充実を図る。
	「読むこと」 △上回っている。	➤ 文章を読んで理解したことに基付いて、自分の考えをまとめることに課題がある。	○ 文章の内容や構造を捉え、精査・解釈しながら既有的知識や理解した内容と結び付けて、自分の考えを形成していく活動の充実を図る。

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
算 数	「数と計算」 △上回っている。	▶異分母の分数の大小を判断し、その理由を記述することに課題がある。	○分数の意味や表し方に立ち返り、既習の方法を用いて分数の大小を比べる活動の充実を図る。
	「図形」 △上回っている。	▶直方体の箱の形を構成する面について理解することに課題がある。	○図形の観察や構成・分解をする際、具体物の観察を通して図形を構成する要素について考察する活動の充実を図る。
	「測定」 △上回っている。	▶単位量当たりの大きさを求める除法の式の意味を理解し、その商からどちらの方が混んでいるのかを判断することに課題がある。	○一つの数量だけでは比べることのできない場面において、関わりのある二つの数量を見だし、二つの数量の関係どうして比べる活動の充実を図る。
	「変化と関係」 △上回っている。	▶帯グラフの特徴と用い方を理解し、およその割合を読み取ることによって課題がある。	○観点を決めてデータを収集、分類整理し、適切な表やグラフを選び、表現読み取りをする活動の充実を図る。
	「データの活用」 △上回っている。		

質問紙による生活習慣や学習環境に関する調査の結果から

全国平均に比べ「肯定的な回答が上回っている」もの

- ・将来の夢や目標をもっていますか。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- ・困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思いますか。
- ・学校に行くのは楽しいと思いますか。
- ・普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか。
- ・分からないことやくわしく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができていますか。
- ・あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校での活動でプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いますか。
- ・授業で学んだことを、次の学習や実生活に結び付けて考えたり、生かしたりすることができると思いますか。
- ・授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切に、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか。

全国平均に比べ「肯定的な回答が下回っている」もの

- ・毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。
- ・自分にはよいところがあると思う。
- ・先生は、自分のよいところを認めてくれていると思う。
- ・自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか。

改善の方向

- ・学級活動や行事等で、相互評価の機会の充実を図る。
- ・友達とともに話し合い、議論する場面や互いの考えを聴き合う楽しさを味わう場の充実を図る。